



2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社テクニスコ 上場取引所 東
コード番号 2962 URL <https://tecnisco.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関家 圭三
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営サポート本部長 (氏名) 相原 正行 TEL 03(3458)4561
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	2,382	-	△96	-	△92	-	△97	-
2023年6月期第2四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 △98百万円 (-%) 2023年6月期第2四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	△11.14	-
2023年6月期第2四半期	-	-

(注) 2023年6月期第2四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年6月期第2四半期の数値及び2024年6月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	8,846	5,005	56.6
2023年6月期	8,271	3,739	45.2

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 5,005百万円 2023年6月期 3,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年6月期	-	0.00	-	-	-
2024年6月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2024年6月期の期末配当予想に関しましては、現時点では未定としております。

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	1.0	80	△70.7	136	△58.7	63	△71.6	7.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期2Q	9,155,895株	2023年6月期	6,517,100株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	一株	2023年6月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期2Q	8,738,036株	2023年6月期2Q	一株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2024年2月19日（月）に、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国及び世界経済は、成長率が鈍化しインフレ率は高止まりしています。中国の景況感の悪化やウクライナ情勢、足元では中東情勢などの不確実要素も多く、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような経営環境のもと、当社グループの主力製品である産業用レーザー機器市場向け高性能ヒートシンクについて、レーザー加工機の中国市場は不動産問題に端を発する景況感の悪化により、幅広い用途において需要の減退傾向が見られます。また中国以外の市場を含め、価格競争と短期的なメーカー在庫調整による需要変動が大きい傾向もあり、ヒートシンク製品全体の売上高は前年同期より減少しました。ガラス製品は、国内向け製品は順調に推移したものの、欧米向け製品において顧客の短期的な需要変動があったことなどによって、売上高は前年同期より減少しました。

売上総利益については、広島工場の稼働率上昇や、原価低減の継続取組みの効果が見られているものの、ヒートシンク製品において販売単価の下落を吸収するまでに至らず、前年同期より減少しました。

販売費及び一般管理費については、広告宣伝費（展示会の出展費用他、今後の当社グループの成長のための投資を意図した支出項目が含まれます）や海外出張費、試験研究費等の増加のため前年同期より増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,382,742千円、営業損失96,391千円、経常損失92,518千円、親会社株主に帰属する四半期純損失97,305千円となりました。

なお、セグメント別の状況は、精密加工部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて575,073千円増加し、8,846,463千円となりました。これは主に、現金及び預金が960,774千円の増加であった一方で、機械装置及び運搬具が191,615千円減少、その他流動資産が230,936千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて690,388千円減少し、3,841,456千円となりました。これは主に、電子記録債務が137,618千円の減少、長期借入金が125,084千円の減少、その他流動負債が233,813千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて1,265,462千円増加し、5,005,007千円となりました。これは主に、新規上場における一般募集増資及び第三者割当増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ675,710千円増加したことによります。この結果、自己資本比率は11.37ポイント増加して56.58%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、有形固定資産の取得による支出、仕入債務の減少の計上等の要因があったものの、株式の発行による収入等により、前連結会計年度末に比べ828,563千円増加し、当第2四半期連結会計期間末には1,558,051千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は110,832千円となりました。これは主に、減価償却費268,008千円、法人税等の還付額91,765千円、仕入債務の減少233,401千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は434,273千円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入116,688千円、定期預金の預入による支出255,255千円、有形固定資産の取得による支出280,984千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果得られた資金は1,170,321千円となりました。これは主に、株式の発行による収入1,351,421千円、長期借入れによる収入320,400千円、長期借入金の返済による支出487,994千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年12月15日の「2024年6月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	845,479	1,806,254
受取手形及び売掛金	1,452,270	1,389,216
商品及び製品	393,642	449,581
仕掛品	331,385	389,931
原材料及び貯蔵品	352,898	347,860
その他	446,691	215,754
流動資産合計	3,822,369	4,598,599
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	2,159,488	1,967,873
その他(純額)	1,695,236	1,673,389
有形固定資産合計	3,854,724	3,641,263
無形固定資産	377,140	373,014
投資その他の資産	217,156	233,586
固定資産合計	4,449,021	4,247,864
資産合計	8,271,390	8,846,463
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	151,469	55,629
電子記録債務	273,054	135,436
短期借入金	539,199	537,000
1年内返済予定の長期借入金	521,053	477,671
未払法人税等	2,973	21,202
賞与引当金	166,584	116,195
役員賞与引当金	26,939	—
その他	625,042	391,229
流動負債合計	2,306,317	1,734,364
固定負債		
長期借入金	2,074,198	1,949,113
役員退職慰労引当金	101,320	106,711
その他	50,008	51,267
固定負債合計	2,225,527	2,107,092
負債合計	4,531,845	3,841,456
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	781,768
資本剰余金	2,341,916	3,023,669
利益剰余金	782,953	685,648
株主資本合計	3,224,870	4,491,087
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	501,964	498,139
退職給付に係る調整累計額	12,710	15,780
その他の包括利益累計額合計	514,674	513,919
純資産合計	3,739,544	5,005,007
負債純資産合計	8,271,390	8,846,463

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,382,742
売上原価	1,652,383
売上総利益	730,359
販売費及び一般管理費	826,751
営業損失(△)	△96,391
営業外収益	
受取利息	7,053
受取賃貸料	5,150
受取補償金	55,625
その他	13,419
営業外収益合計	81,248
営業外費用	
支払利息	11,550
為替差損	55,521
その他	10,301
営業外費用合計	77,374
経常損失(△)	△92,518
特別損失	
固定資産除却損	1,884
特別損失合計	1,884
税金等調整前四半期純損失(△)	△94,402
法人税、住民税及び事業税	2,511
法人税等調整額	391
法人税等合計	2,902
四半期純損失(△)	△97,305
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△97,305

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△97,305
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△3,825
退職給付に係る調整額	3,070
その他の包括利益合計	△754
四半期包括利益	△98,059
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△98,059
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△94,402
減価償却費	268,008
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,391
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△50,389
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26,939
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△6,296
受取利息	△7,053
支払利息	11,550
受取賃貸料	△5,150
有形固定資産除却損	1,884
売上債権の増減額 (△は増加)	63,991
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△111,496
仕入債務の増減額 (△は減少)	△233,401
未払金の増減額 (△は減少)	△16,591
未払費用の増減額 (△は減少)	△16,552
その他	140,582
小計	△76,864
利息の受取額	7,053
利息の支払額	△11,192
法人税等の支払額	△3,181
法人税等の還付額	91,765
補償金の受取額	94,973
その他	8,279
営業活動によるキャッシュ・フロー	110,832
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△255,255
定期預金の払戻による収入	116,688
有形固定資産の取得による支出	△280,984
その他	△14,721
投資活動によるキャッシュ・フロー	△434,273
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,199
長期借入れによる収入	320,400
長期借入金の返済による支出	△487,994
リース債務の返済による支出	△11,306
株式の発行による収入	1,351,421
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,170,321
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18,316
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	828,563
現金及び現金同等物の期首残高	729,487
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,558,051

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年7月26日に東京証券取引所スタンダード市場への上場にあたり、一般募集増資（ブックビルディング方式による売出し）による新株式2,281,000株、第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出し）による新株式342,100株を行い、2023年7月25日及び2023年8月22日に払込が完了しております。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ675,710千円増加しております。主にこの影響により、当第2四半期連結会計期間末において資本金が781,768千円、資本剰余金が3,023,669千円となっております。